

「わが町の防災情報」(町ホームページ用)

☛家庭や職場での日ごろからの備え

家庭や職場で防災会議を開き、家族や職員の役割分担、家屋の危険箇所のチェック、非常持ち出し品の確認と入れ替え、災害時の連絡方法や避難所の確認、家庭での飲料水や生活用水(3日間分程度)、近所の安否確認方法の準備をしましょう。

☛非常持ち出し品をそろえる

貴重品(現金・預金通帳・印鑑・健康保険証など)、飲料水(ペットボトル)、非常食(乾パン・缶詰・インスタント職員・チョコレートなど)、懐中電灯(予備の電池)、携帯ラジオ(AM/FM両方聞けるものが望ましい)、医薬品(既往症用薬品・傷薬・胃腸薬・目薬・解熱剤・風邪薬など)、その他(衣類・タオル・軍手・雨具・ビニール袋など)を最初に持ち出せるようにリュックなどに入れておきましょう。

☛避難準備情報・避難勧告・避難指示の判断基準

災害が発生した時や災害が発生する恐れがあるときは、下記により判断を行い消防のサンレンや広報車等及び個別に伝えますので役場職員・消防職員・警察官等の指示に従って避難しましょう。

避難準備情報 (災害時要援護者避難情報)	状況	人的被害の発生の可能性のある状況
	避難	避難するのは時間がかかる高齢者など要援護者が避難を始めなければならない段階
避難勧告	状況	災害が発生し、または発生するおそれがある状況
	避難	すべての住民が避難を始めなければならない段階
避難指示	状況	人的被害の発生する可能性が非常に高い状況
	避難	すべての住民が避難行動を完了していなければならない段階

☛立ち退き勧告・指示

災害の危険がある場合は、(洪水等により著しく危険が切迫していると認められるとき及び土砂災害による危険が切迫していると認められるとき)危険区域の居住者、滞在者その他の者に対して、避難のための立ち退き勧告や指示を行いますので、その場合には、直ちに指示に従いましょう。

☛災害時における一時避難所・避難施設（平成19年10月1日現在）

災害が発生した時や災害が発生する恐れがあるときは、役場職員・消防職員・警察官等が避難誘導を行いますので指示に従って下記へ避難しましょう。

一時避難所

地区別	名称	所在地	面積
下鶉・鶉本町	中央小学校グラウンド	東鶉1条2丁目2-1	11,400㎡
緑が丘・鶉	上砂川中学校グラウンド	鶉1条2丁目2-1	9,600㎡
東鶉・中央	町営野球場	鶉1条1丁目1-1	12,400㎡
朝駒・本町・中町 東山・東町	無重力プラザ前庭・駐車場	本町北1丁目1-2	3,400㎡

避難施設（○印は震災時における全町対象とする避難施設です：耐震構造建造物）

地区別	施設名	収容 人員	所在地	施設 の 電 話 番 号
下鶉	下鶉生活館	110	下鶉南3条1丁目	62-2558
鶉本町	○鶉本町生活館	150	鶉本町北3丁目	62-2436
緑が丘	緑が丘集会所	60	緑が丘4条2丁目	62-5394
鶉町	鶉若葉生活館	90	鶉2条2丁目	62-2676
	双葉保育園	190	鶉1条3丁目	62-4257
	上砂川中学校	1,800	鶉1条2丁目	62-2104
東鶉	○中央小学校	670	東鶉南1条4丁目	62-2050
	○中央ふれあいセンター	250	東鶉南2条2丁目	62-2457
中央	公民館	200	中央南3条3丁目	62-2242
	町民センター	250	中央南1条5丁目	62-2116
	体育センター	400	中央南1条5丁目	62-2880
	○産業活性化センター	230	中央北2条1丁目	62-2410
朝駒	○朝駒集会所	120	朝駒3条1丁目	62-5390
本町・東山・中町	○無重力プラザ	470	本町北1丁目	62-3250
	○デイサービスセンター	200	本町	62-6530
東町	東町集会所	30	東町北2条1丁目	62-2512

お問い合わせ～総務財政課 庶務係

「わが町の防災情報」

災害などの発生に備えて家庭での非常持ち出し品並びに備蓄品のチェックリストを掲載いたしますので、日ごろからの備えに活用してください。（「□」の中に「✓」を入れると便利です。）

☛非常持ち出し品チェックリスト

避難するときはまず最初に持ち出すものです

- ・リュックサックなどに入れて保管します。
- ・必要なものを動きやすい量だけ準備しましょう。

非常食

- 水（1人あたり3リットル）
- 食料（乾パンなど最低1食分の携帯食）

衣類

- ヘルメット マスク 眼鏡 コンタクトレンズ（保存液を含む）
- 雨具 下着・靴下 タオル 生理用品など おむつなど

防災用品

- 携帯ラジオ 懐中電灯（できれば1人に1つ） 乾電池 ハサミ
- 携帯電話と充電器 ポリ袋 レジャーシート ロープ 軍手

救急医療品

- 常備薬（持病をお持ちの方は病院から処方された薬）
- 簡単な救急セット ウェットティッシュ

貴重品

- 現金 健康保険証（または保険証のコピー）
- 通帳・印鑑など

乳幼児がいる場合：粉ミルク・ほ乳びん・おむつ・離乳食・スプーン・洗浄綿・おんぶひも など
妊婦がいる場合：脱脂綿・ガーゼ・さらし・T字帯・洗浄綿・新生児用品・母子手帳 など
要介護者のいる場合：おむつ・ティッシュ・補助具の予備・常備薬・障害者手帳 など

☛備蓄品チェックリスト

復旧までの数日間を自活するために最低限必要なものです

- ・ダンボール箱などにまとめて保管しておきましょう。
- ・1人3日分を目安に準備しましょう。

食料など

- 水（1人あたり9リットル程度） 食料（缶詰やレトルト食品）
- 缶切り 紙皿・割り箸・サランラップ 卓上コンロ・ボンベ

衣類など

- 下着類 衣類 防寒着 毛布または寝袋
- 使い捨てカイロや解熱シップ

日用品

- ライター・ろうそく 乾電池 トイレットペーパー

貴重品

- パソコンデータのバックアップ

☛家族の連絡先

氏名：	住所：	電話：
氏名：	住所：	電話：
氏名：	住所：	電話：